

大学・高専機能強化支援事業
(高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援)【支援2大学】
事業概要

令和5年7月時点

選定年度	令和5年度	学校コード	F116110105312
大学名	富山大学	設置区分	国立
学校種	大学	都道府県	富山県
申請形態	研究科等の設置・増員 + 学部等の設置・増員 (一般枠)		

1.事業概要

数学、情報学及びデータサイエンスに必要なプログラミング等の素養や知識を習得し、数理情報学の幅広い分野で貢献できる高度情報専門人材を養成するため、大学院理工学研究科数理情報学プログラム(修士課程)に令和10年度までに40名、数理情報学・データサイエンスプログラム(博士課程)に令和12年度までに10名、また、その進学元となる理学部・工学部も令和6年度に各15名の定員増を行う。富山高専とも連携し修士課程高専特別枠を設置するとともに、両校の教員による高度情報専門人材の育成に資する共同研究の実施等を通じて学生の積極的な参画に繋げる。また、国内外の民間企業経験者の採用、最先端のデータサイエンスを開拓する研究室等の新設、民間企業等における現役の実務家を教員として受け入れる等のトップレベル人材育成のための体系的なサポート体制を強化する。その他、小中高校・特別支援学校に対してICT利用教育の推進に努め、教員を対象としたオンラインセミナーの開催や授業支援等のデータサイエンス教育推進のための幅広い支援活動をさらに拡大していく。
--

2.基本情報

大学全体の収容定員数等の変化（予定）

		博士課程	修士課程	大学院計	学士課程
大学全体の情報系組織の収容定員	増員前	45	84	129	540
	増員後	75	164	239	660
	増分	30	80	110	120
大学の全組織の収容定員	増員前	257	800	1,057	
	増員後	287	880	1,167	
情報系組織の収容定員の占める割合	増員前	17.5%	10.5%	12.2%	
	増員後	26.1%	18.6%	20.5%	
	増分	8.6%	8.1%	8.3%	

※正規課程の人数

※令和5年5月1日時点

改組・増員前の組織情報

課程		組織名	入学定員	収容定員	改組時期・内容
博士	情報系	理工学教育部 数理・ヒューマンシステム科学専攻	5	15	R6募集停止
		計	5	15	
	情報系以外				
		計	0	0	
修士	情報系	理工学研究科 理工学専攻 数理情報学プログラム	34	34	R6増員
		計	34	34	
	情報系以外				
		計	0	0	
学士	情報系	工学部 工学科 知能情報工学コース	90	330	R6増員
		理学部 数学科	45	195	R6募集停止
		計	135	525	
	情報系以外	経済学部 経済学科	145	543	R6募集停止
		経済学部 経営学科	118	456	R6募集停止
		経済学部 経営法学科	102	391	R6募集停止
		計	365	1390	

※情報系組織の改組・増員に関わる組織のみを記入。コース等で実施の場合はコース等単位で記入。

※学士の入学定員には編入学定員を含む。

改組・増員後の組織情報（予定）

課程		組織名	入学定員	収容定員	改組時期・内容	所在地
博士	情報系	理工学研究科 数理情報学・データサイエンスプログラム	15	45	R6課程の変更、R8増員、R12増員	富山県富山市
		計	15	45		
		改組前との差	10	30		
	情報系以外					
		計	0	0		
修士	情報系	理工学研究科 理工学専攻 数理情報学プログラム	74	148	R6増員、R8増員、R10増員	富山県富山市
		計	74	148		
		改組前との差	40	114		
	情報系以外					
		計	0	0		
学士	情報系	理学部 理学科 数理情報学プログラム	35	140	R6設置	富山県富山市
		理学部 理学科 数学プログラム	25	100	R6設置	富山県富山市
		工学部 工学科 知能情報工学コース	105	420	R6増員	富山県富山市
		計	165	660		
		改組前との差	30	135		
	情報系以外	経済学部 経済学科	335	1360	R6設置	富山県富山市
		計	335	1360		
		改組前との差	-30	-30		

改組・増員後の情報系組織の学位分野（予定）

課程	組織名	学位分野（主なもの6つまで）					
博士	理工学研究科 数理情報学・データサイエンスプログラム	理学関係	工学関係				
修士	理工学研究科 理工学専攻 数理情報学プログラム	理学関係	工学関係				
学士	理学部 理学科 数理情報学プログラム	理学関係					
	理学部 理学科 数学プログラム	理学関係					
	工学部 工学科 知能情報工学コース	工学関係					

令和5年度選定 支援2（一般枠） 富山大学



<基本情報>

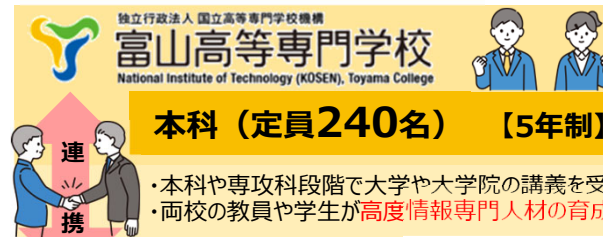
改組内容 : 研究科等の設置・増員＋学部等の設置・増員
 情報系組織名 : <学士> 理学部 理学科 数情報学プログラム、理学部 理学科 数学プログラム、工学部 工学科 知能情報工学コース
 <修士> 理工学研究科 理工学専攻 数情報学プログラム
 <博士> 理工学研究科 理工学専攻 数情報学・データサイエンスプログラム
 情報系組織の入学定員 : <学士> 【R6設置・増員】改組前135名(※) → 改組後165名
 <修士> 【R6増員】改組前34名 → 改組後58名 【R8増員】改組前58名→改組後61名 【R10増員】改組前61名→改組後74名
 <博士> 【R6設置】改組前 5名(※) → 改組後11名 【R8増員】改組前11名→改組後13名 【R12増員】改組前13名→改組後15名
 所在地 : 富山県富山市

(※)改組前組織の入学定員を記載



高度情報専門人材を ×スピード感×を持って社会へ

社会のデジタル化が一層進み、情報処理やデータサイエンス等のデータ解析の重要性が更に高まっている現代において、データサイエンスの専門家不足に対応



・AIトップ人材育成プログラム
を新設し、高度情報人材育成を実施

本科（定員240名）【5年制】

専攻科（定員40名）【2年制】

・本科や専攻科段階で大学や大学院の講義を受講できる仕組みをつくり、進学に対する意識を醸成
 ・両校の教員や学生が高度情報専門人材の育成に資する共同研究を活発に実施

改組の特徴

- ・人工知能応用分野・最先端のデータサイエンスを開拓する研究室を新設
- ・高度情報処理技術者試験、国内最高難易度レベルの資格試験を積極的に取得するための新たなカリキュラムを作成
- ・多様な学生を評価出来るよう複数の受験機会を提供

大学院（博士前期・後期課程）

理工学研究科

博士前期課程

R 6:定員増24名
R 8:定員増 3名
R10:定員増13名

40
名増

博士後期課程

R 6:定員増 6名
R 8:定員増 2名
R12:定員増 2名

10
名増

数情報学プログラム
等で高度情報人材を
育成

応用基礎レベル
リテラシーレベル

エキスパートレベル
の高度情報専門人材を
大学院教育を通じ
養成

- ・実務家教員の派遣(クロスアポイントメント制度等を活用)
- ・大学院生インターンシップ受入
- ・企業のデジタル人材を養成するリスキリングの場として活用
- ・DX人材を育成し社会へ輩出



- ・学修に不可欠な資質・能力等を多面的な角度から評価
- ・理工学専攻の進学元となる学部の定員増
- ・博士後期課程社会人早期修了プログラム新設
- ・新プログラムを理学部に設置し、大学院までを視野に入れた一貫した教育の実施

理学部（R6：定員増15名）

・数情報学プログラムを新設

工学部（R6：定員増15名）

・知能情報工学コースの強化・充実

Pick Up!!

とやまデータサイエンス 推進連絡協議会

富山大学と富山県、富山市が連携し
小学生から社会人までDS人材育成を支援



児童が国や地域の特産、観光地等を資料にまとめ、米国やマレーシアの連携校とSDGs等を話題にオンラインで交流

児童生徒の海外とのオンライン協働学習支援



生徒が興味関心を持つ学校や地域、社会の課題等について、アンケートやデータの収集・分析を行い、その結果をプレゼンテーション資料やポスターにまとめ、年度末のフォーラムで発表

高校の探究学習・課題研究の支援

県全体でデータサイエンス(DS)に
適応する力の底上げを図る

経済
団体

富山経済同友会
Toyama Association of Corporate Executives

民間
企業

INTEC
TIS INTEC Group 他 多数の企業